ヴィオラスペース 2025 仙台
第 6 回東京国際ヴィオラコンクール入賞記念ガラ・コンサート
6 月 5 日（木）19:00 開演　宮城野区文化センターPaToNa ホール
Viola Space 2025 Sendai
The 6th Tokyo International Viola Competition Prizewinners' Gala Concert
Thursday, 5 June at 19:00, PaToNa Hall, Miyagino Ward Cultural Center

ハイドン：ヴァイオリンとヴィオラのための二重奏曲　第 1 番　ヘ長調　Hob. VI:1 より　第 1 楽章
Joseph Haydn: String duo no. 1 in F major, Hob.VI:1, I. Allegro moderato
神谷未穂（ヴァイオリン）　佐々木　亮（ヴィオラ）　Miho Kamiya, violin　Ryo Sasaki, viola

J. S. バッハ：無伴奏チェロ組曲　第 2 番　ニ短調　BWV1008
Johann Sebastian Bach: Suite for solo cello no. 2 in D minor BWV1008
Ⅰ Prelude　Ⅱ Allemande　Ⅲ Courante　Ⅳ Sarabande　Ⅴ Menuett　Ⅵ Gigue
エマド・ゾルファガリ（ヴィオラ）　Emad Zolfaghari, viola

ヒンデミット：ミニマックス　より　第 1、2 楽章
Paul Hindemith: Minimax for string quartet (1923)
Ⅰ　軍隊行進曲 606（「ホーヘンフュルステンベルガー」）Armeemarsch 606 ("Der Hohenfürstenberger")
Ⅱ「止水人と養鶏農夫」序曲　Overtüre zu "Wasserdichter und Vogelbauer"
神谷未穂／川又明日香（ヴァイオリン）　佐々木　亮（ヴィオラ）　三宅　進（チェロ）
Miho Kamiya / Asuka Kawamata, violin　Ryo Sasaki, viola　Susumu Miyake, cello

ドヴォルザーク／佐々木絵理編曲：交響曲第 9 番　ホ短調　作品 95「新世界より」より　第 2 楽章
Antonín Dvořák (arr. Eri Sasaki): Symphony no. 9 in E minor, op. 95 "From the New World"
(1893 /arr. 2019), II. Largo
イーシュウ・リン／佐々木　亮／エマド・ゾルファガリ／笠井大暉（ヴィオラ）
Yixiu Lin/ Ryo Sasaki / Emad Zolfaghari / Hiroki Kasai, viola

＊＊＊＊＊

ヴィエニャフスキー：夢
Henryk Wieniawski: Rêverie for viola and piano
佐々木　亮（ヴィオラ）　草　冬香（ピアノ）
Ryo Sasaki, viola　Fuyuka Kusa, piano

チハラ：4 つのヴィオラのためのコンチェルト・ピッコロ
Paul Chihara: Concerto piccolo for four violas (2007-11)
Ⅰ Tarantella　Ⅱ Allegro　Ⅲ Allegro vivace　Ⅳ Aka Tombo (Red Dragonfly)
笠井大暉／エマド・ゾルファガリ／佐々木　亮／イーシュウ・リン（ヴィオラ）
Hiroki Kasai/ Emad Zolfaghari / Ryo Sasaki / Yixiu Lin, viola

ヒンデミット：無伴奏ヴィオラソナタ　作品　31-4 (1923)
Hindemith: Sonata for viola solo, op.31, no. 4 (1923)
Ⅰ Ausserst lebhaft　Ⅱ Lied. Ruhig, mit wenig Ausdruck. Langsame Viertel　Ⅲ Tema mit Variationen
笠井大暉（ヴィオラ）　Hiroki Kasai, viola

ブラームス:ヴィオラソナタ　第 1 番　ヘ短調　作品 120-1
Brahms: Sonata for viola and piano no. 1 in F minor, op.120, no. 1
Ⅰ Allegro appassionato　Ⅱ Andante un poco adagio　Ⅲ Allegretto grazioso　Ⅳ Vivace
イーシュウ・リン（ヴィオラ）　草　冬香（ピアノ）　Yixiu Lin, viola Fuyuka Kusa, piano

第 6 回東京国際ヴィオラコンクール入賞者
プロフィール

第 1 位：イーシュウ・リン（ヴィオラ） 中国

4 歳で音楽の道を歩み始め、その後 12 歳でヴィオラに専念し、2013 年からシェン・リーに師事。現在は上海音楽学院に在籍。プラハの春国際コンクールで唯一の中国人としてセミ・ファイナルに進出。2023 年には ARD ミュンヘン国際音楽コンクールの第 2 次審査に進出。2018 年にはワシントンのヨハンセン国際コンクールとスペインでのオーギュスタン・アポンテ国際コンクールの両方で第 2 位を獲得。2024 年に開催された韓国室内楽コンクールのヴィオラ部門第 1 位と同時に全カテゴリーでのグランプリも獲得している。

第 2 位：笠井大暉（ヴィオラ） 日本

2024 年第 30 回ヨハネス・ブラームス国際コンクール優勝。英国王立音楽院でロドニー・フレンドにヴァイオリンを師事。2022 年小澤征爾スイス国際アカデミーで今井信子の勧めによりヴィオラに転向。現在スペインのソフィア王妃高等音楽院で今井信子に師事している。ソリストとしての活動のほか、室内楽奏者としてマールボロ、シュレスヴィヒ＝ホルシュタイン、グシュタード等の国際音楽祭に出演し、五嶋みどり、庄司紗矢香、内田光子、ローレンス・パワー等と共演している。これまでに演奏が米国公共ラジオ、スペイン国営ラジオ、北ドイツ放送等で放送されている。2024、2025 年度ローム ミュージック ファンデーション奨学生。

第 3 位：エマド・ゾルファガリ（ヴィオラ） カナダ

2024 年のプリムローズ国際ヴィオラコンクールで第 1 位と聴衆賞を受賞、国際的な注目を集める。16 歳でカーティス音楽院に入学、現在は同校でシンウン・ホアンに師事。クライン国際弦楽コンクール、国際モーニングサイド・ミュージックブリッジ・コンクール第 1 位など数々の受賞歴がある。モントリオール交響楽団、トロント交響楽団、モントリール・メトロポリタン管弦楽団、ナショナル・フィルハーモニック、オークヴィル室内管弦楽団、ペニンシュラ交響楽団など多数のオーケストラと共演。現在、レイチェル・バートン・パイン財団から貸与された 1700 年製のマッテオ・ゴフリラー製ヴィオラと、CANIMEX 社のウジェーヌ・サルトリー製弓を使用している。

アンケートにご協力をおねがいします。右のQR コードから読み取りいただきご回答をおねがいします。